

千曲川古牧堤防しゅん工 ▶築堤延長670mの輪中堤が完成

5月16日、「千曲川古牧堤防」が完成し、国や県、市の関係者、地権者、地元関係者など約80人が参加し現地において、しゅん工式が行われました。

古牧地区は、昭和57年、58年、平成16年、18年の出水により床下床上浸水被害が発生し、堤防の早期完成が望まれていました。平成20年度から築堤事業が進められ、経済的かつ治水効果の早期発現ができる輪中堤方式を採用し、当初完成予定より1年早くしゅん工しました。



中野市水防訓練

▶有事に備えて真剣に訓練する消防団員ら

梅雨の出水期を前に5月22日、夜間瀬川左岸の越橋下を会場に水防訓練を行いました。当日は、消防団員や水防員ら約300人が参加、水防体制の強化を図りました。

今回の訓練では、梅雨前線による大雨で河川の水位が上がり、河川の氾濫の危険性が増しているとの想定のもと、土のうを積み上げて浸水を防ぐ改良積み土のう工法や、堤防を保護するシート張り工法、木流し工法などの訓練を行いました。



カチューシャふるさとマラソン大会

▶過去最多のランナー約800人が力走

中野市体育協会主催の第22回カチューシャふるさとマラソン大会が5月22日、中野小学校を発着点に開催されました。当日は、激しい雨の降るあいにくの天候でしたが、市内外からエントリーした約800人のランナーが健脚を競いました。

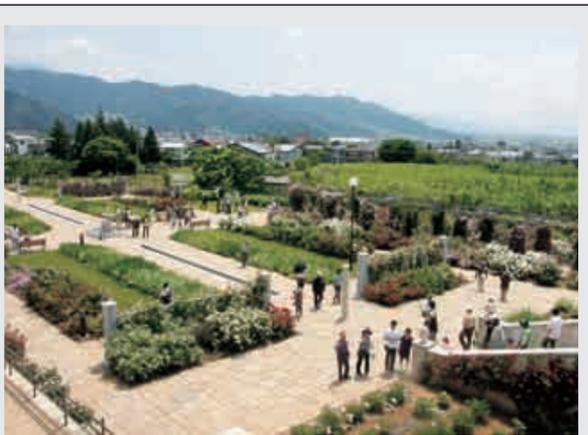
また、ゲストランナーの北野建設スキー部部長で元オリンピック選手の荻原健司さんや姉妹都市の北茨城市から市民ランナー11人が参加して大会を盛り上げました。



表紙の説明

英国式庭園グランドオープン

バラを基調に「四季を通じてさまざまな見どころのあるイングリッシュガーデン」をコンセプトとして、英国園芸研究家ケイ山田さんの監修のもと、拡張整備を進めてまいりましたイングリッシュガーデンが6月1日にグランドオープンしました。19日まで開催中のバラまつりではローズコンサートなど、さまざまなイベントが予定されています。850種2500株のバラが咲く「なかのバラまつり」にぜひお越しください。



信州 なかののシンボル



NAKANO スナッツ

チョウゲンボウ探鳥会

◀市の鳥チョウゲンボウを熱心に観察する参加者

5月28日、国指定天然記念物「十三崖のチョウゲンボウ繁殖地」において、チョウゲンボウ探鳥会を開催しました。当日は市内外から約40人が参加し、夜間瀬川の河川敷を歩きながら、巣穴にいるチョウゲンボウや河川周辺に生息する鳥たちを双眼鏡などで観察しました。

また、講師の日本野鳥の会会員の北澤善政さんと日本イヌワシ研究所会員の常田英士さんから、さまざまな鳥のお話を聞きました。



春の交通安全議員団啓発活動

◀安全運転を呼び掛ける議員団の皆さん

5月13日、市役所南の県道中野小布施線において、中野市交通安全議員団による啓発活動が行われました。

当日は、7人の議員団をはじめ、市議会議長、中野警察署長、同署交通課長、市の関係者ら16人が、行き交う車を一台ずつ止めて、チラシなどを配布し、年間スローガン「信濃路は ゆとりの笑顔と ゆずりあい」の重点項目である、シートベルトの全席着用など交通安全を呼び掛けました。



中野市猟友会射撃大会

◀標的のクレーに狙いを定める参加者

5月15日、牧ノ入の中野総合射撃場において、中野市猟友会射撃大会が開催されました。

当日は、射撃技術向上と鉄砲取り扱いマナーの修得を目的に、会員34人が参加し、トラップ・スキート2部門の射撃競技が行われたほか、事故・違反防止の研修会や有害鳥獣駆除実技講習会なども行われました。

参加した皆さんは、日ごろの練習の成果を競い合いました。

